

# 勝浦ロータリークラブ週報

NO 8号 通算 2415 回 (2014~15 年)

平成 26 年 9 月 5 日発行 (8 月 29 日の例会報告)

八幡岬の先端三方海に臨んだ断崖に勝浦城址があります。築城時期については様々な伝承がありますが、城郭の形態をなしたのは、正木時忠からではないかと考えられます。それ以前は真里谷武田氏の出城か砦であったと考えられます。正木時忠がいつ侵攻してきたのかは不明ですがおおよそ天文 8 年 (1539 年) から天文 10 年 (1541 年) にかけてではないかと考えられています。正木氏は時忠から時通・頼忠と続きますが天正 18 年 (1590 年) 小田原落城により関東が徳川家康の支配下に置かれるとほどなく植村泰忠に接収されることとなります。現在、郭内、木戸脇、内宿、二のくら(廓)、三のくらなどの地名は残っていますが廓跡も八幡岬公園として生まれ変わり、お万の方の銅像が青い太平洋を見つめています。



## LIGHT UP ROTARY~ロータリーに輝きを~

2014~15 年度 国際ロータリー R I 会長 ゲイリー C K ホアン

第 2790 地区ガバナー宇佐見 透 第 5 分区分ガバナー補佐 望月 眞

地区委員 川名光俊 (会員増強・退会防止副委員・館山) 伊藤正人 (R 財団・鴨川) 関一憲 (R 財団・勝浦)

勝浦 RC 会長: 中村 満 幹事: 渡邊 ヒロ子 例会場: 東急ハグエストクラブ 勝浦

事務局: 〒298-0124 勝浦市墨名 801-11 Tel: 0470-73-4659 Fax: 0470-73-0759

クラブ会報委員長: 関 一憲 副委員長: 神村 彰男 委員: 渡邊 昌俊

### 今後のプログラム予定

9/12 お祭りのため休会 9/12 磯野武君卓話・親睦活動委員長

9/26 望月ガバナー補佐訪問例会

本日のプログラム 会員卓話 釜田英之君・青少年奉仕担当理事

### 会長挨拶

中村 満君

本日はロータリー・ソングについてご紹介します「歌を歌うということ」を始めた人は、1905年 5 番目にロータリーに入ったハリー・ラグルスだそうです。ここから以下はインターネットより抜粋したものです。

「1905年のある秋の夜、例会で一時的な静寂が訪れた。会話のざわめきがやんだ。突然ハリー・ラグルスが自ら立ち上がって「おい、みんな歌おう！」と当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌った。以来例会での合唱はロータリーの伝統となった」これがロータリーの例会で歌を歌ったのが最初だそうです。しかしこの時歌われたのはロータリーソングではなく、当時の流行歌でした。ロータリー誕生 2 年目に意見の相違から解散の危機に迫られました。シカゴ RC の幹事であったウィル医師が「毎週立ち上がって楽しく歌うことにしたらどうか」という意見を出しました。その結果、毎週歌声が例会で響くようになり、いつの間にかクラブの中の雰囲気は改善され解散の危機を脱していたそうです。歌が人々の心

を結んだのです。日本で 1920 年創立の東京ロータリーで初めは「ロータリーソング」を英語のまま歌っていたそうです。やがて日本語のロータリーソングを求める声が高まり、「奉仕の理想」や「我等の生業」が 1935 年発表されました。戦争中は「君が代」の斉唱が始まりました。1949 年日本は国際ロータリーに復帰しますが、1951 年にロータリーソングが募集され「手に手つないで」がつくられました。これは 1952 年 7 月から日本のロータリーが二つの地区に分かれるということにあたり、これからも友情を確かめ合い、手に手つなごうと誓い合った歌です。「それでこそロータリー」も古く、1953 年誕生しています。こうしてロータリーの例会では歌を歌うこと習慣となり、今日ではオーストラリア、日本、ナイジェリア、ニュージーランド、カナダなどの国でロータリー例会におけるポピュラーな親睦行事となっています。歌うことにより元気が出ると思いますので、これからも大きな声でみんなと歌っていきましょう。

## 血液型検査結果贈呈式

藤平教育長

RCの皆様にはいつもお世話になっております。本年度も血液型検査を実施していただきありがとうございます。子供たちにはしっかりと伝えさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。



## 幹事報告

○ロータリーデーで来ていただいた四街道のお母様よりお礼のメールをいただきました。望月AGからもお礼状をいただきました。

○7月に支援させていただいたメキシコ学生交換プログラムよりお礼状をいただきました。

○千倉RC会長村松氏へお線香をあげ気に来ます。

○ライラセミナーの招待がきています。

## 委員会報告

**雑誌委員会副委員長 西川佳璋君** ロータリーの友横書き12ページに6月23日に行った後藤みどりさんの記事が載っています。横書きのページに掲載されてよかったです。勝浦の活躍が全国に知れ渡ったと思います。

**社会奉仕委員長 吉田理愛君** 25・26日ロータリーデーの協力にありがとうございました。お陰さまで二日間事故も怪我もなくよかったです。ご協力ありがとうございました。

**会報委員長 関一憲君** 3週分会報をお届けしてあります。R財団ニュース9月号も各テーブルに配布してあります。

**沼津RC 内村愛(ちかし)さん** メイクアップ 勝浦で古民家再生の仕事をしています。確認不足でハーヴェストの方に行ってしまいました。本日はよろしく願いいたします

**ニコニコボックス親睦活動委員長 磯野 武君**

### ★ 配偶者誕生日

○中村昇君○ もうすぐ妻が退院して丸6年が過ぎます。ストレスをためないようにすることが大切だと思います。

○鈴木亨君○ 家内の誕生日のお祝いありがとうございました。その後用心して娘たちが一人にしてはいけなくてと面倒を見てくれています。安心して私は例会に参加できます。

先日の社会奉仕活動に参加できなくてすみませんでした。

○西川佳璋君○ のちほど卓話があるのでその時！

## 会員増強・退会防止について 西川佳璋君

先程家内の誕生日をいただきありがとうございました。家内のお陰で生きることが出来るし、ここに来れることもできます。会員増強に拍車がかかります。

世界のロータリアンは2001年に124万~125万の人でした。そして2013年には118万人に減っています。34578のクラブが世界にあります。日本は1996年には13万人のロータリアンがいましたが、それが2014年5月には88354人。我が2790地区は1997年には4218人。今現在2700人という数字です。36%の減少です。そんな中の会員増強委員長として責任を感じております。本クラブは間も無くお一人の増員を達成できるかと思えます。日本のロータリアンの減少理由は経済の不況は大きな部分です。ロータリーの参加目的として孔子的なものは人道的奉仕の実践ですが、私としては友達づくりです。JC時代夜の会合は多くお酒の飲めない私としては若干苦痛でした。私の入会理由は鈴木覚三郎さんをお願いして入会させていただきました。よい友人作りが一番いいところだと思います。昭和61年10月に入会しました。渡辺輝夫さんという人が会長でした。入会2年後クラブ25周年事業があり、どういうわけか私が周年誌をつくることになりました。お金を払って自分自身を磨く場所。それがロータリーだと思います。やはり自分を磨く場、そのことが他の方たちに理解をしていただければもっとたくさんの人が入会してくれると思います。友達づくりと崇高な理念の達成ということになります。ガバナー会として銀行の経営社会に申し入れをしたら、銀行経営社会の回答は「申し訳なかった、どうぞ勧誘をしてください」との事でした。なるべく早くに銀行さんを回りたいと思います。世代間を超えたコミュニケーション。人生の多くの知識を得た先輩と食事をしながら楽しい時間を持てる。どうか会員増強・退会防止にご尽力お願いします。



## 出席報告 手塚 明宏君

	8/29	8/25	8/8	8/1
会員数	36	36	36	36
出席数	27	36	25	24
欠席数	4	0	6	3
MU	5	0	5	9
出席率	88.89%	100%	83.33%	91.67%

欠席：浅野君 吉野君 北村君 古川君 渡辺幸男君  
MU：斉藤麻美子君 佐久間君 漆原君 関正夫君 塩田君